

令和7年度全国博物館長会議(第32回)開催要項

【テーマ】 守り、受け継ぎ未来を創る博物館の営み

1. 趣 旨

全国の国公立の博物館長に参加を求め、博物館を取り巻く文化政策や現在求められている役割・機能、博物館現場における諸課題について情報共有を行う。また館長のマネジメントの強化を基盤として博物館運営の充実を図り、教育・学術・文化の発展はもとより、中長期的且つ持続的に地域の活力向上に寄与していくための方策を協議する会議とする。

2. 主 催 文化庁、公益財団法人日本博物館協会

3. 対 象 全国の国公立博物館長

4. 期 日 令和7年7月2日(水)

5. 場 所 文部科学省 東館3F講堂(東京都千代田区霞が関3-2-2)

6. 予 定

※時間及び内容は変更となる可能性があります。

※発表・講演についてはアーカイブ映像を後日配信する予定で準備中です。

9:30～	受付開始	
「Innovate MUSEUM事業」成果報告会 ※講堂ホワイエにて成果報告パネル等を常時展示		
10:00～	開会挨拶	文化庁
10:05～10:25	「神宿る島」宗像・沖ノ島と関連遺産群保存活用協議会(DX事業)	
10:25～10:45	「みる・よむ・体験する」ねりまフォーラム実行委員会(地域事業)	
10:45～11:05	東北歴史博物館(ネットワーク事業)	
11:05～11:15	休憩	
11:15～11:55	質疑応答&ディスカッション	
※講堂ホワイエにてInnovate MUSEUM事業成果報告パネルディスカッション実施予定		
令和7年度全国博物館長会議(第32回)		
13:30～13:40	主催者挨拶	文化庁 (公財)日本博物館協会
13:40～14:00	「博物館振興について」	文化庁
14:00～14:20	「博物館を支援する中間支援組織の役割」	(公財)日本博物館協会
14:20～14:40	第5回日本博物館協会賞受賞館によるプレゼンテーション	石川直章 小樽市総合博物館長
14:40～15:00	休憩	

15:00～15:20	「博物館IPMの取り組みとその重要性」	米村祥央(文化庁 文化資源活用課 古墳壁画室)
15:20～15:40	「ひらかれた美術館をいかにつくるか 鳥取県立美術館の事例から」	尾崎信一郎(鳥取県立美術館長)
15:40～16:00	「地域とともに歩む水族館～桂浜水族館の取り組み～」	秋澤志名(桂浜水族館長)
16:00～16:20	「登録博物館としての新たな一歩 ー開館50年を迎えてー」	川勝美早子(島津製作所創業記念資料館長)
16:20～16:40	「小さな博物館の大きなチャレンジ」町家改修のクラウドファンディング」	相川裕保(相川考古館長)
16:40～17:20	トークセッション	
17:20～17:50	質疑応答	
17:55	閉会	
夜の部		
18:15～19:45	意見交換会 ※参加希望者のみ	